



塾通信 ひまわり 22号 2024 6月



いつも塾通信をお読みいただきありがとうございます。

6月に入り、急に暑くなり体調を崩しやすい季節になりました。先月は、15℃前後でしたから25℃前後の気温になっている今日は、10度以上の気温差になっています。体が慣れるまで時間がかかると思います。フィリピンからリン先生が来日しました。フィリピンでは、毎日30℃（1年中夏）です。そのため、リン先生は過ごしやすいと言っていました。熱帯（フィリピン）と温帯（日本）に住んでいる人の違いを感じました。

このような時期は、規則正しい生活を送り・睡眠をしっかり取ってください



1) 6月の活動報告

(1) 中学校で期末テストが始まりました

1学期の中間テストがなくなり、期末テストだけが定期テストになりました。このテスト結果が、1学期の成績に反映されます。



行することがとても重要です。

実行することが、高得点になります。

高校では、こんなに親切に教えてくれません。

口頭で簡単に言うだけです。



テスト1週間前には、部活動も中止になりテスト勉強に専念できます。そこで、この1週間をどのように過ごすか。

どのように勉強を進めたら良いか。塾でのやり方をご紹介します。

①学校から「期末考査 範囲」が配布されます。このプリントに基づいて、学習を進めます。

例：数学「レポート問題集を何度も解き直しをしましょう」と備考欄に書いてあります。そこで、間違えた問題を繰り返し練習します。

また、英語も「New Enjoy」をよく復習するようにと備考欄に書いています。赤シートを使って練習しています。

このように中学校で配布される範囲表には、具体的な勉強のやり方が書かれています。素直に実

(2) 私立学校の先生と懇親会に参加

私立中学・高校、通信制の校長先生たちと新宿三丁目のレストランで懇親会に参加してきました。コロナの規制がなくなり、私立の先生方と会う機会が多くなりました。



ほとんどの私立学校は学校改革を実行しています。その改革の方向性は、開かれた学校・多文化共生(国際関係)・SDGs・生徒の主体的活動にまとめることができます。そして、具体的な取り

組みなどで、各学校の違いが出てきます。その違いを学校説明会などで聞いてみると、学校選びのポイントになると思います。

大学入試も国立・早慶が推薦入試の割合を増やしています。推薦入試では、学力試験ではなく探求型の試験です。面接・小論文中心の試験です。そこで、問われる能力は中高時代に問題意識を持って課題に取り組み、大学で学びたいことが明確に言えることです。



(3) **フィリピン講師リン先生が来日し、無事帰国しました。(6月3日~17日)**

フランス人アドリアンとリン先生と話をするときは、英語を使います。英語が世界の共通言語であることを強く感じます。私は日本語なまりの英語・フランス人のアドリアンはフランスなまりの英語・フィリピンのリン先生は、英語を専門に勉強していますから一番発音がきれいです。(アメリカ英語)

中学英語でもなんとかなりますので、ぜひ生徒の皆さんは教科書を音読・暗唱して、たくさんの外国人とお話をしてみてください。

(4) **フランス人アドリアンが6月28日(金) フランスに帰国します。**

彼は、塾で初めてホームステイとして向か入れたゲストさんです。1月6日(土)冬期講習の最後の時間にサプライズとして来ました。

5日の前日に、講師・生徒とともにフランス語であいさつの練習などをしたのを懐かしく思います。でも、わたしにとってフランス語の発音はとても難しく全然伝わりませんでした。

英語はフランス語・ドイツ語と比べるとかなりシンプルな文法です。世界の共通語として使われ

ているのがわかります。

英語学習は、社会と数学とかなり違います。社会は専門用語がわかればよい

(①わかるレベル)

数学は問題を解析して解く

(②解けるレベル)

英語は音読・暗唱して、すぐ英文を言える

(③身に付けるレベル)

英語は難しい問題を解く必要がありません。

教科書の英文をすらすら言えれば完成です。

ただこれだけです。ただ、実行することがたいへんです。面倒くさいと言う生徒が多いです。・・・



2) 今後ホームステイでくる外国人予定者

①ドイツ国籍の中国人が来る予定でしたが、勤務先が変更になってしまったのでキャンセルになってしまいました。

ドイツ国籍で中国人と言われて時、なぜドイツ国籍を取得したのかを聞きたかったです。

②7月25日頃フランス人です。(大学生)

くわしいプロフィールがまだ送られてきていませんが、日本語能力はほぼ0級です。あいさつ程度はできるそうです。

③8月25日ドイツ人ルジアン (プログラマー) 20歳

水・木・金は、部屋でプログラム作成してドイツに送るそうです。インターネットはすごいですね。ドイツの会社に勤めているながら、日本で仕事ができるのです。月・火は塾の仕事を手伝ってもらいます。彼も日本語能力0級です。英語とドイツ語ができます。そこで、教科書の英文読み・日常会話(英語)で実践練習をお願いする予定です。

児童・生徒の皆さん、しっかり英語学習してくださいね。

彼らが、母国に帰った時に日本人の子どもの印象を周りの人に話をします。とくにヨーロッパの大学生はかなりのエリートです。将来のヨーロッパと日本の関係にも影響があるかもしれません。

児童・生徒の皆さんは、日本を代表しています。その気概をもって学習に取り組んでください。



3) 7月の予定

(1) 受験生(高3・中3・小6)

① 夏期講習(中3)

期末テストの結果が出てから、塾保護者面談を実施いたします。そこで、具体的な夏期講習の内容をお話し致します。

まず、第1志望を都立にするか、私立にするかによって夏期講習の内容が異なります。

<都立第1志望>

都立は、5教科入試のため社会・理科中心となります。

都立過去問も解いていきます。

<私立第1志望>

私立は、3教科入試です。ただし、実態は各私立学校が内申点基準(合格基準)を出しています。

3年の2学期の内申で、ほぼ決まります。そのため、夏期講習の内容は夏休みの宿題と2学期の予習が中心となります。



② 夏期講習(小6)

受験校が決まっているかどうかで内容が変わります。

(一) 受験校が決まっている児童

過去問中心に進めていきます。

各学校の出題傾向があります。その学校の目標や理念が問題に反映されています。学校パンフレットを参考にしたり、問題作成者の顔を想像しながら解いてみると、問題が違ってみえます。

問題を解かなければいけないと、やらされている気持ちではなく、なぜこんな問題を作ったのかなと想像してみると問題を解くのが楽しくなると思います。

(二) 受験校がまだ決まっていない児童

夏休みを利用して、学校見学してみてください。

また、7月13日(土)に市川で子ども進学フェア(私立学校合同説明会)を開催いたします。わたしもスタッフとしてお手伝いにいきます。

ぜひ、参加していろいろな私立学校の説明を聞いてみてください。



③ 高3

大学受験も多様化しています。

指定校推薦⇒総合選抜⇒一般選抜

(一) 指定校推薦が取れたなら、ほぼ確実に合格できます。

落ちないための準備、受験校の過去問を調べ準備。

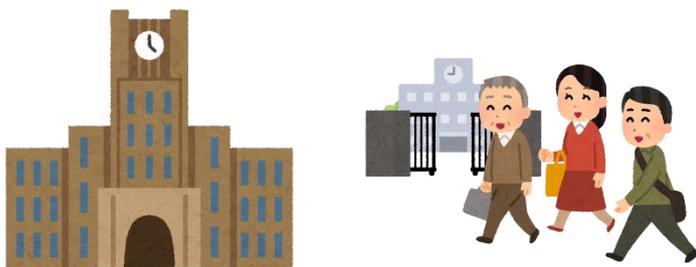


(二)総合選抜

面接・小論文対策

過去問3年分あれば、傾向がわかります。過去問を集めて、対策を立てることで。また、夏休みにオープンキャンパスがあります。

そこで、オープンキャンパスに行って、総合選抜で受かる方法を聞いてみると良いと思います。総合選抜で実技試験がある大学では、対策講座を実施しているところもあります。対策講座を受講することをお勧めします。その先生が、試験管の場合が多いです。



(三)一般選抜

英検のスコアが、受験資格やみなし得点にしている学校があります。もし、英検のスコアが必要でしたら、この夏休みに英検対策が必要です。

高校生は、各学校で夏期講習を実施していると思います。ぜひ、学校の夏期講習を利用してください。

(2)受験生以外の児童・生徒(小4から高2まで)

- ①夏休みの課題
- ②2学期の予習
- ③英検対策

この3点を中心に学習してください。

また受験生以外の児童・生徒さんに対しては夏期講習を実施いたしません。

7月・8月は通常授業のみ実施いたします。

きょうは何でも許してみよう！！

こんなことがありました。(いいお話)
生徒のご家庭に電話したつもりでしたが、間違っ
ってぜんぜん違うご家庭に電話をしてしまいました。



いつもと声の感じが違う？

もしかして、間違ったかな？

「〇〇さんのお宅でしょうか？」

「いいえ、違います」

「す、すいません」

「いいえ、お互い様ですから」

⇒こんな一言が言える人がいました。

もうびっくりです。

わたしもこんな一言が言える大人になりたい
です。

心に余裕があり、カッコイイですね。

これから暑くなってきます。

塾に水筒などを持って来ましょう。

